

「社会に開かれた教育課程」の実現に向けた学校改善

取組 (3) 学習指導の充実

「児童生徒に情報活用能力を育む学校づくりに向けた校長のマネジメント」

- ・ 中核校においてプロジェクトチーム「GIGAスクール推進チーム」を組織し、情報活用能力の系統的な育成に向け、本市の実態に合った指導計画表を作成
- ・ 地域協議会を通し、校長間で指導計画表について協議の上、詳細を指定校において検討推進
- ・ 中学校区において9年間で育てる児童生徒の資質・能力に情報活用能力を明確に位置付け、校長が経営方針に反映

成果

- ・ 発達の段階に応じた指導事項が明確になった。
- ・ 各学年でゴールに向けた指導を徹底・継続することができた。
- ・ 教員のICT活用指導能力の向上に伴い、児童生徒のICTを活用した主体的な学びが充実した。



【デジタル教科書を活用する様子】

質の高い教育活動を持続的に行う働き方改革の実施

取組

(3) 業務の効率化に向けた取組の充実

「ICTを活用した効率的な校務や会議・研修改善を図る校長としての取組」

校長がコアチームを組織し、ICTを活用しながらできることから積極的な実施を推進

- ・校務運営システム「連絡掲示板」の活用による会議・打合せの短縮
- ・毎日の出欠状況をクラウドベースで即時確認（担任は教室で）
- ・校内授業研修のフィードバックを、スクールタクトで集積
- ・クラウドベースでのデジタル決済システムの構築
- ・部活動地域移行に向けた中学校区ごとの保護者説明会の実施（市教委主体）と、地域移行に向けた校内体制の見直し（中学校）

成果

- ・職員評価（働き方改革）で前年度比改善
- ・時間外勤務時間平均が経年比で改善
- ・生み出した時間を児童生徒の指導準備に充てることができている。



【コアチームによる話合いの様子】